

# 「TOHOKU EPCO OPEN INNOVATION PROGRAM 2023」 概要について

## TOHOKU EPCO OPEN INNOVATION PROGRAM 2023

オープンイノベーションで「スマート社会実現」を目指すプログラム

ENTRY

森林資源  
の活用

学習と  
就労機会  
の提供

空き物件  
の活用

<応募締切>  
2023  
7/2(Sun)

©eiicon

より、そう、ちから。  
東北電力

東北電力フロンティア

## 概要

東北6県および新潟県のスマート社会実現のために、人口減少や少子高齢化などの社会課題解決のほか、豊富な森林資源や空き物件の活用に向けた共創を実施いたします。

3つのテーマで事業アイデアを募集し、最終的には、東北電力もしくは東北電力フロンティアとの連携による事業化を目指します。

## スケジュール



## 学習と就業機会の提供

生産労働人口の減少による働き手や担い手不足など雇用に対する課題が顕在化する一方で、人生を豊かに過ごすための多様な働き方や学び直しの必要性が高まっています。そこで、「リスキング」と「ジョブマッチング」を通じて、人々のスキルをアップデートし、可能性と機会を広げるサービスの提供を目指しています。

### 【求めるパートナーとの共創例】

- ・ スキルの見える化「スコアリング」の提供
- ・ 学習プログラム「リスキング」の提供
- ・ リスキングの成果をアウトプットできる場「ジョブマッチング」の提供



©eicon



©eicon



©eicon

## 森林資源の活用

東北6県および新潟県は、豊富な森林資源を有するものの、安価な輸入材などにおされ、高い伐出コストにより生産性が低く、十分に活用できていない状況です。そこで、バイオマス発電に国産材を活用し、さらに、上流の林業ならびに発生する熱などの副産物活用までの、一貫した地球循環型エコシステムの構築を目指しています。

### 【求めるパートナーとの共創例】

- ・ 迅速で正確な山林評価額と生産コストの見積りサービス
- ・ チップ・ペレットの取引活性化
- ・ 温水・バイオ炭の有効活用



## 空き物件の活用

東北6県および新潟県では全国の中でも人口減少・高齢化が進んでおり、そのような環境下であるからこそ、空き物件の増加が社会課題となっています。そこで、空き物件（オフィス/マンション/宿泊等）に対して、人が集まる・交流するような仕組みを構築することで、過疎化する地域の活性化を目指しています。

### 【求めるパートナーとの共創例】

- ・ 物件の利活用および価値向上
- ・ ZEB/ZEHに繋がるソリューションの提供



©eiicon



©eiicon



©eiicon

## 応募要項

- 法人登録がなされていること。企業規模等は問いません。
- プロダクトや技術をお持ちであること。

## その他

- 応募にあたっては、株式会社eiiconが運営するオープンイノベーションプラットフォームAUBA (<https://auba.eiicon.net/>) への登録が必要となります。
- 専用WEBサイト <https://eiicon.net/about/tohoku-epco-oi2023/>
- 本プログラムについてご不明点などがございましたら、AUBAよりお問い合わせください。

以上